

中野区基本構想で描く10年後に目指すまちの姿
「未来ある子どもたちの育ちを地域全体で支えるまち」の実現に向けて
「社会の変化に対応した質の高い教育を実現します」に関する取組

2021年9月2日
区長定例記者会見資料

中野区立中野東中学校新校舎の開設

中野区立中野東中学校の新校舎(中野区中央一丁目41番4号)が完成し、9月1日から新しい校舎の学校生活が始まった。

新校舎は、中野坂上駅近くに位置し、交通の利便性が良いことから、子ども・若者支援センター、教育センター、中野東図書館を併設した複合施設として整備する。



【施設の概要】

▼住所:東京都中野区中央一丁目41番4号 ▼階数:地上10階建(中学校は、1~5階) ▼敷地面積:9,971.02㎡

【問合せ】 教育委員会事務局 子ども教育施設課長 塚本
電話 03-3228-5737
【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村
電話 03-3228-8928

1 新校舎のコンセプト

▼子ども・若者支援センター(児童相談所、教育センター)及び中野東図書館を併設した複合施設

- ▶公共施設併設によるスケールメリットを活かした施設
- ▶建物全体として一体感のある内装を整備
- ▶各施設は、本をイメージしたデザイン
- ▶それぞれの出入口、動線を明確に分離し、安全面を確保
- ▶中学校と図書館の相互利用が可能な展示ギャラリーを1階に整備

▼地域・学校・家庭との連携が図りやすい施設

地域拠点である学校を中心に、地域・学校・家庭のコミュニケーションが活性化し、地域全体のつながりが増し、まちの魅力が高まる施設

▼多機能・高機能で長期持続可能な施設

学校機能に加え、スポーツ、地域活動の拠点、災害時の避難所機能など、柔軟に対応できる多機能・高機能な施設であるとともに、施設の標準化、シンプル、コンパクトな構造により長期持続可能な施設

2 新校舎の特徴①

- ▼校庭はプロサッカーチームの練習場にも使われている質の高い人工芝を使用
- ▼教室、体育館には冷暖房を完備。体育館は、バレーコート2面、バドミントンコート4面とることができ、天井も高く、スポーツの試合に適している。
- ▼1階の多目的練習場は、柔道や剣道等の武道場として最適なだけでなく、マイク等の設備も備えてあるため、100人以上の集会等でも活用する。
- ▼1階の多目的ホールは、音響効果もよく、防音になっているため、ダンスだけでなく、和太鼓部の練習場所としても使用する。
- ▼上履きを使用しない「1足制」を導入



▲校庭



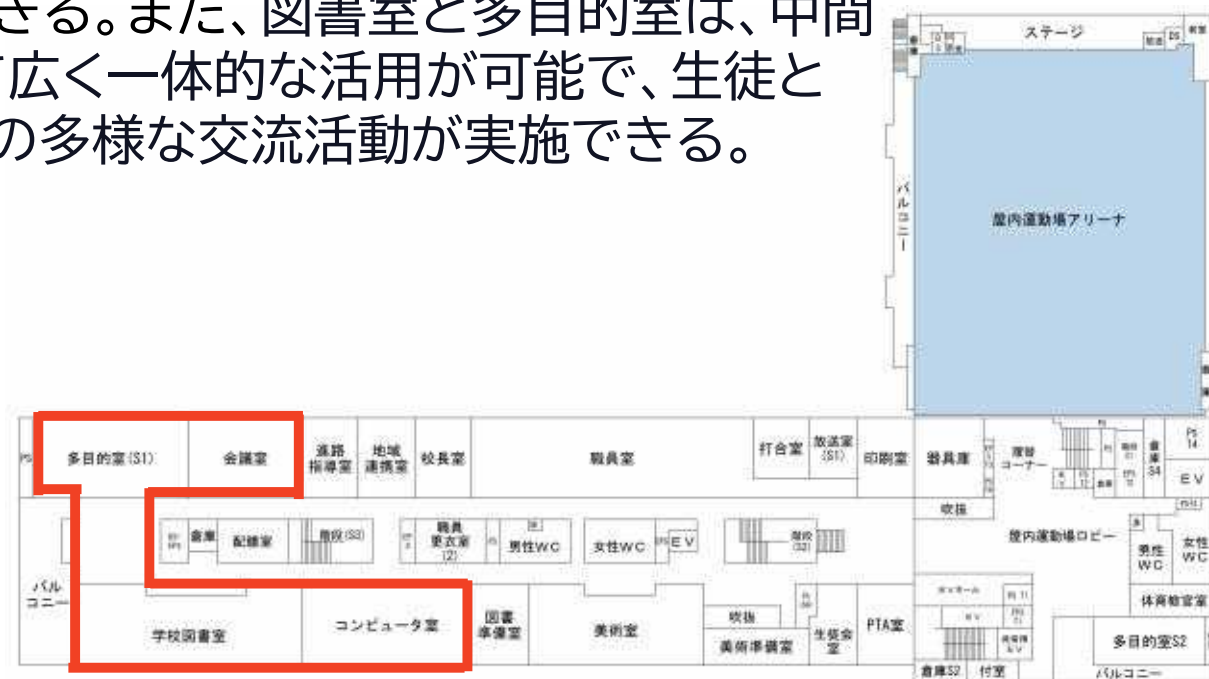
▲多目的ホール(1階)



▲体育館

2 新校舎の特徴②

▼2階の学校図書室は、調べ学習等でパソコンも活用できるようコンピューター室とつながっており、プレゼンテーション等の授業ができる。また、図書室と多目的室は、中間部分の廊下を含めて広く一体的な活用が可能で、生徒と保護者・地域住民等の多様な交流活動が実施できる。



▲2階平面図

▼複数設置した少人数指導教室は、生徒の委員会活動や保護者との面談等で使用。また、外国からの帰国生徒や外国籍の生徒が多く在籍しているため、日本語指導を実施

3 複合施設としての今後の展開

子ども・若者支援センター、教育センター（2021年11月29日開設）

▼教育相談、就学相談や子ども家庭相談、若者相談など総合的な相談をワンストップで対応する窓口を整備する。

▼区が新たに設置する児童相談所(2022年4月1日開設予定)と、現在の子ども家庭支援センターを統合、一体的に運営することにより、切れ目のない効果的な相談・支援を行う。

中野東図書館（2022年2月1日開設）

▼7階を「子どものフロア」、8階を「一般図書フロア」、9階を「ビジネス・コミュニティフロア」とする。「ビジネス・コミュニティフロア」には、コワーキングスペースやミーティングルームなどを整備する。

▼子ども・子育て支援、ビジネス・コミュニティ支援をテーマとし、図書館員が相談、案内、事業展開を推進する。

▼利用者の特性に配慮し、子どもたちの会話や乳幼児親子の読み聞かせ、簡易な打ち合わせなどができるゾーニングや運用を工夫する。

▼自動貸出機、自動返却機、予約室等の整備により図書館員と対面しないセルフ対応の機能を確保し、利便性を向上する。

▼中野区にゆかりのある作家芹沢光治良氏の書籍等を展示し、地域の文化を発信する。

4 中野東中学校をはじめとした区立小中学校における教育活動の工夫

▼オンライン学習の推進

- ▶区立全小・中学校に一人1台のタブレット端末を配備し、授業の様子をGoogle Meetで配信。オンラインで授業に参加できるようにする。また、Google Classroomで教材提示・課題のやりとりなどを行う。
- ▶一人ひとりの子どもや家庭の状況に応じて、オンライン学習、時間割や課題の提示などを行う。
- ▶ホームページ等で時間割や日々の授業内容、課題等を提示し、家庭学習を促す。
- ▶授業以外でも、生徒会活動や委員会活動をタブレットを活用してオンラインによる実施や、子どもたちの健康状態をタブレットで共有・確認する。

▼教室の環境や授業の工夫

- ▶教室は2方向からの通気に配慮し、常時換気する。
- ▶技術や家庭などの専科の授業は、生徒数を半分に分けて実施するなど、3密を回避する。

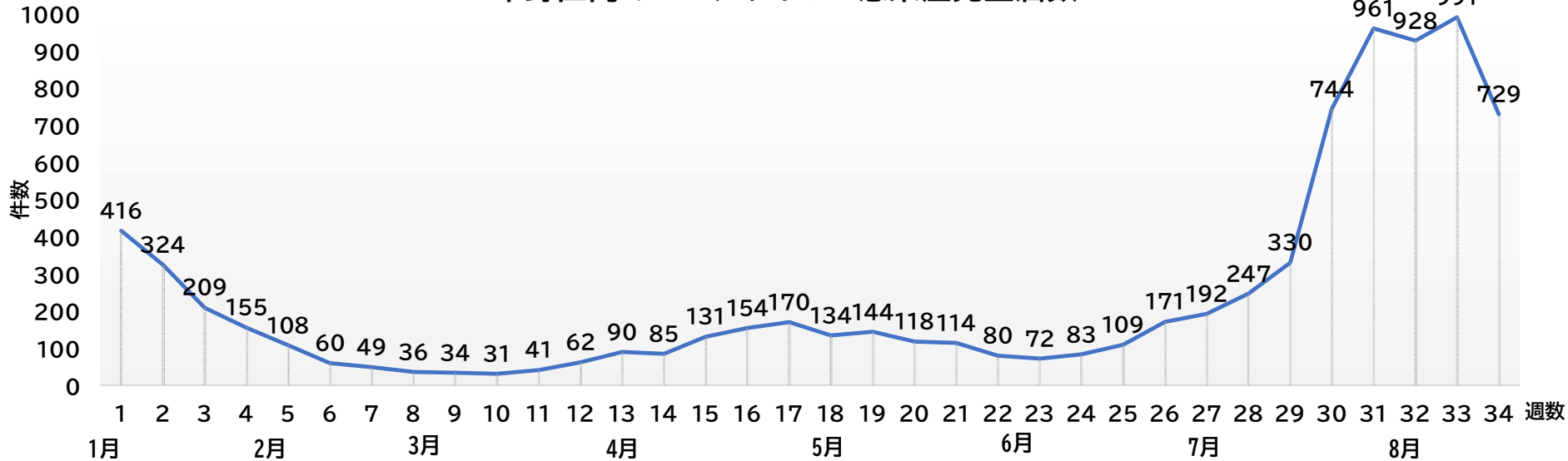
▼感染防止などの理由で登校を控えた場合は、「出席しなくてもよいと認める日」として扱い、欠席にならないようにする。

中野区新型コロナウイルス感染症の現状と今後の対応

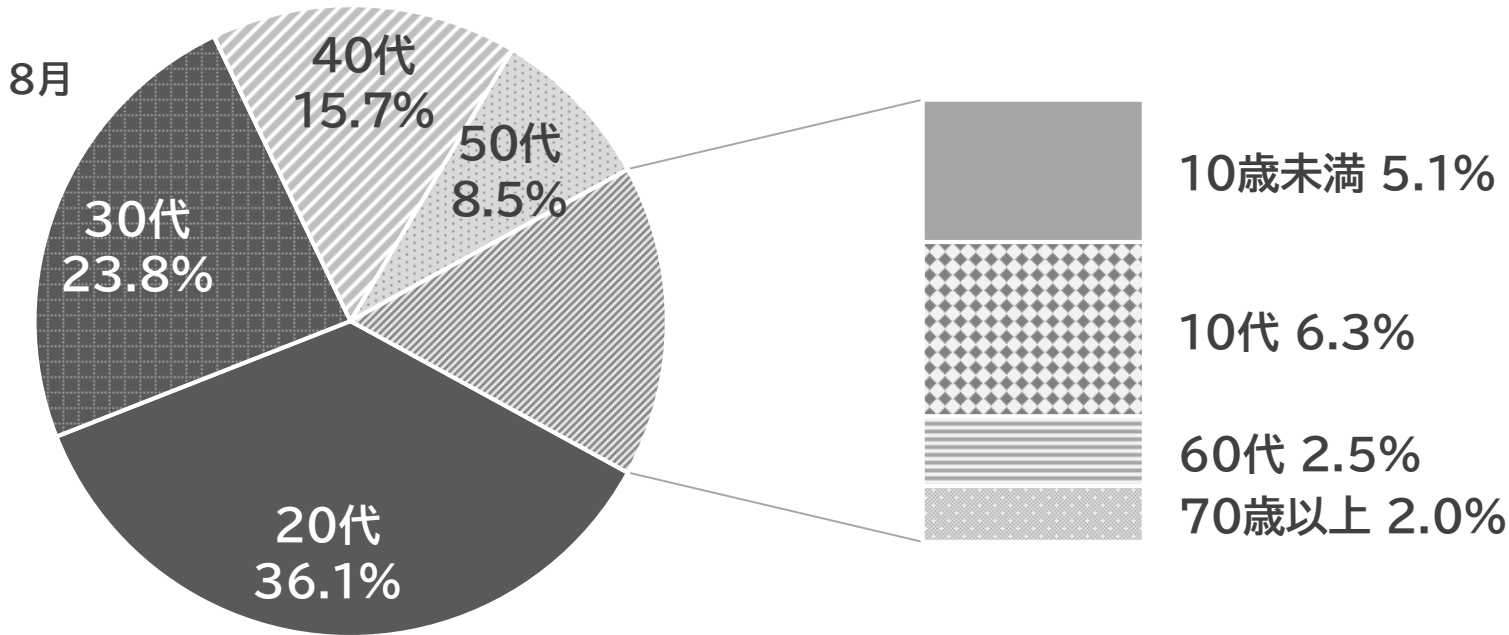
■中野区の感染状況

- ▶新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数は、5月に到来した第4波が収束し、6月20日に緊急事態宣言が解除されたところ、7月上旬から再び増加傾向となり、現在7月12日から9月12日まで緊急事態宣言が発出されている。
- ▶東京都における新規陽性者数の7日間平均は、8月19日に約4,702人/日と過去最多を更新した。
- ▶中野区では、20代、30代を中心とした感染拡大が続いている。「中野区感染症発生動向調査週報」に基づく中野区内医療機関における週別の発生届数推移は、次のとおりである。

中野区内のコロナウイルス感染症発生届数



■中野区内医療機関で診断された陽性者の年代別割合感染状況(31~34週 8/2~29)



■陽性者(中野区民)の療養状況の推移

時点	入院中	自宅療養	宿泊療養	陽性者総数	療養終了 (累積)	死亡 (累積)
4/30	119	49	56	224	4,306	37
5/31	79	36	46	161	5,053	42
6/30	43	26	59	128	5,512	44
7/31	101	548	35	684	6,382	48
8/26	177	951	56	1,184	9,317	50

■中野区PCR検査センターの状況

年月	検査数	陽性数	陽性率(%)
2020年7月	1,068	143	13.4
8月	919	118	12.8
9月	518	37	7.1
10月	536	54	10.1
11月	630	114	18.1
12月	841	142	16.9
2021年1月	873	219	25.1
2月	312	43	13.8
3月	273	29	10.6
4月	465	70	15.1
5月	555	74	13.3
6月	408	54	13.2
7月	775	139	17.9
8月	879	254	28.9

※2021年8月は、8月28日まで

■中野区の自宅療養陽性者緊急支援事業の実施状況

▼対象

東京都制度の対象とならない場合で要望のあった短期間の自宅療養者・入院待機者
(東京都制度:4日以上療養期間がある自宅療養者・約1週間分の食料品)

▼配布食料品等(3日分)

▶カップ麺、レトルト食品(ご飯・カレー・中華丼・牛丼等)、おかゆ、カップ雑炊、缶詰(さんま蒲焼き、フルーツ等)、おでんパック、フリーズドライ味噌汁、イオン飲料、野菜ジュース、ゼリー飲料、お菓子など常温保存が可能な食品

▶中野区ホームページ、東京都の自宅療養者向けハンドブック関連サイトの案内チラシ

▼事業実績(2021年8月27日現在)

年月	2021年4月	5月	6月	7月	8月	計
配布数	1	7	0	12	96	116

(食料品等单位:セット)

■パルスオキシメーターの貸出数

304台(2021年9月1日現在)

■酸素濃縮装置の貸出数

40台(2021年8月11日から9月1日まで)

※酸素濃縮装置は、患者の重症度に応じて、保健所から都の契約事業者に対して設置要請を行い、最長14日まで貸出している。
貸出終了時は、患者等から都の契約事業者へ撤去依頼するため、保健所では現在の貸出数は把握していない。

新型コロナウイルス感染症への中野区の対応体制(2021年度)

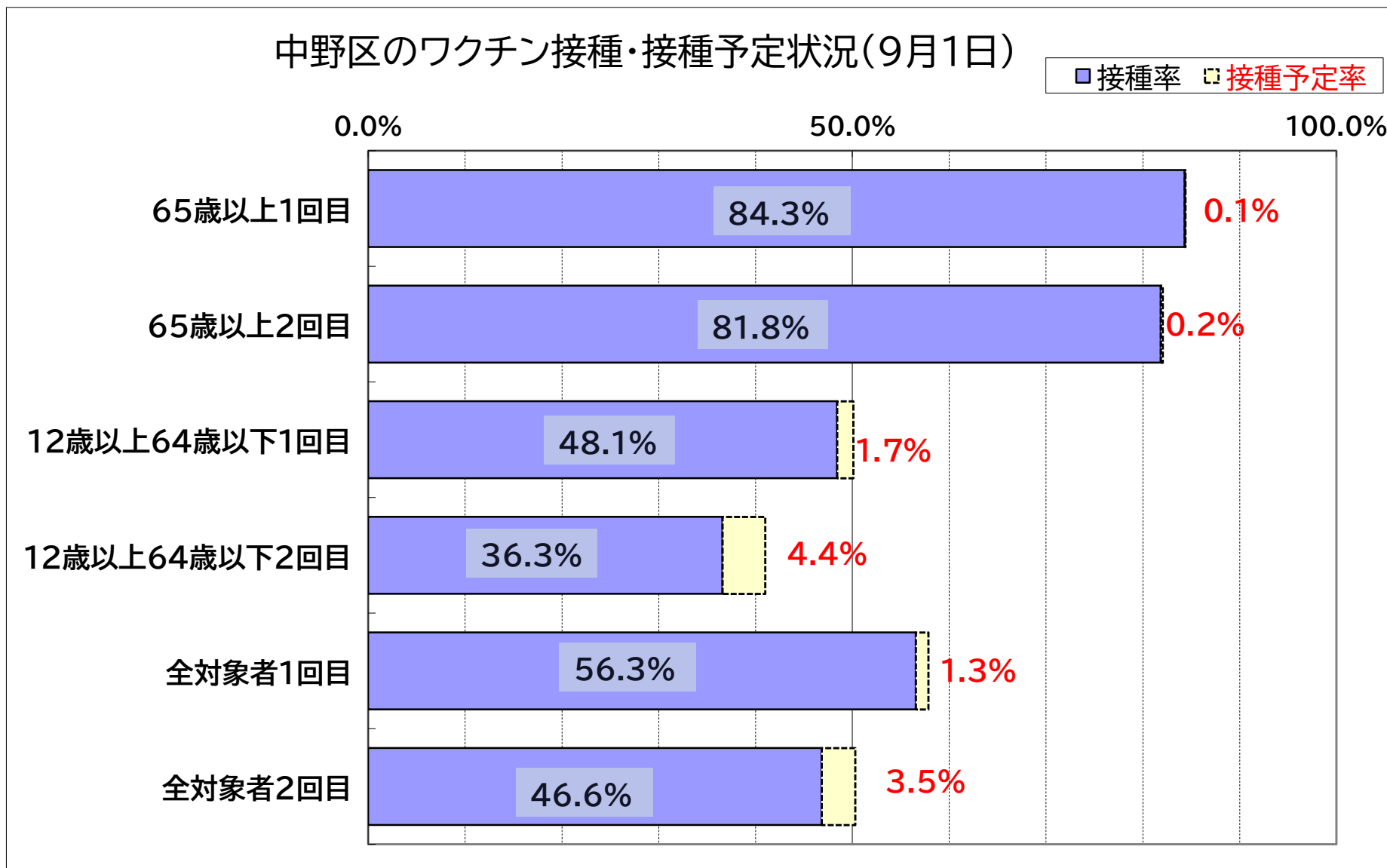


■中野区新型コロナウイルスワクチン接種の状況(2021年9月1日9時現在)

区分	1回目接種率(%)	2回目接種率(%)	対象者数	1回目接種者数	2回目接種者数
65歳以上	84.3	81.8	70,492	59,434	57,698
12～64歳	48.1	36.3	240,765	115,810	87,610
合計	56.3	46.6	311,257	175,244	145,308

年代	1回目接種率(%)	2回目接種率(%)	対象者数	1回目接種者数	2回目接種者数
75歳以上	84.0	81.5	39,359	33,082	32,085
65～74歳	84.6	82.2	31,133	26,352	25,613
60～64歳	66.4	56.7	16,448	10,926	9,340
50～59歳	59.3	48.0	45,868	27,205	22,017
40～49歳	53.1	41.1	54,337	28,906	22,379
30～39歳	43.7	31.8	59,822	26,185	19,078
20～29歳	36.5	24.7	50,954	18,644	12,591
12～19歳	29.5	16.5	13,336	3,944	2,205
合計	56.3	46.6	311,257	175,244	145,308

■中野区のワクチン接種・接種予定状況(2021年9月1日現在)



※接種予定率は、接種予約を確認できている分のみ。コールセンターや専用WEBサイトで予約できない区内医療機関の予約分は含まれていない。

■ ワクチン種類別接種状況(2021年9月1日9時確認分)

ワクチン種類	ファイザー社製			武田/モデルナ社製		
	接種1回目	接種2回目	計	接種1回目	接種2回目	計
年齢区分						
65歳以上	57,315	55,624	112,939	2,119	2,074	4,193
12~64歳	81,583	62,282	143,865	34,227	25,328	59,555
計	138,898	117,906	256,804	36,346	27,402	63,748

■ 中野区内接種会場別の接種回数

接種会場	6月までの実績	7月実績	8月実績	9月見込
【集団接種】 ▷中野区医師会館 ▷区民活動センター(15か所)	21,440	27,793	26,347	13,240
【個別接種】 ▷中野区内146医療機関	79,296	67,075	34,853	41,200
【大規模接種会場、職域接種等】 ＜モデルナ社製＞	20,555	29,829	13,364	9,494
累計接種件数	121,291	245,988	320,552	384,486
当初計画想定接種件数	92,500	171,280	254,380	333,700

■中野区におけるワクチン接種の今後の見込み・予定

▶国から10月4日の週まで累計で380,835回分のワクチン供給を受ける予定である。引き続き国・都に追加のワクチン供給を要請していく。

8月23日の週まで	272箱(315,315回分)	中野区受領済み
10月4日の週まで	56箱+ α (65,520回分+ α)	中野区受領予定
合計	328箱+ α (380,835回分+ α)	中野区受領予定

▶中野区全体の想定接種率は67%

▶2021年11月までに希望するすべての区民の接種が完了する見込み

▶1回目接種予約は、中野区予約システムでキャンセルが出た場合のみ予約可能。次回の中野区予約システムの新たな予約枠の公開は、9月15日午前9時の予定

▶ただし、医療機関タイプ2(112医療機関)では、9月3日以降に新規予約を受付する予定(1回目・2回目合計16,000回分、9月14日~27日接種分)

▶2回目の接種予約は、10月10日分まで中野区予約システムでも受付中

■中野区のワクチン接種における工夫

▼妊婦の優先予約実施

9月4日から8日まで、妊婦及びその配偶者(パートナー)の優先接種を行う。9月1日午前9時から中野区ワクチン接種コールセンター(0570-03-5444)で受付。

468人分(2回目接種分も確保済。3週間後に同会場で接種)。予約可能数344(9月1日17時現在)

1回目接種日(曜日)	会場	予約枠の時間帯	予約枠	2回目接種日(曜日)
9月4日(土)	新井区民活動センター	午前10時～午後5時30分	78	9月25日(土)
9月5日(日)	新井区民活動センター	午前10時～午後5時30分	78	9月26日(日)
9月6日(月)	上高田区民活動センター	午前10時～正午	78	9月27日(月)
9月7日(火)	上高田区民活動センター	午前10時～正午	78	9月28日(火)
	南中野区民活動センター	午前10時～正午	78	
9月8日(水)	南中野区民活動センター	午前10時～正午	78	9月29日(水)
5日間	3会場		468	5日間

▼集団接種会場でのキャンセル待ち制度の実施

集団接種会場(区民活動センター・中野区医師会館)で当日キャンセルが出た場合、希望者の中から抽選を行う。当選者には、中野区職員が電話で連絡し、すぐに接種会場へお越しになれる方は、ワクチン接種が受けられるしくみ。中野区発行の接種券をお持ちで、当選の連絡があった当日、区民活動センター・中野区医師会館へお越しになれる方にご利用いただいている。

- ▶9月2日までで接種1回目の方の受付は終了
- ▶当制度を導入した7月15日から8月30日までの実績は、接種者328人。当選確率は7%程度
- ▶中野区の集団接種が9月30日で終了するため、9月3日から9月30日までは2回目接種の方のみ受付

▼ワクチンパスポート(接種証明書)の発行

受付開始の7月26日から8月30日までに約1,500件を交付済み

▼職域接種枠の中野区民への提供(関東バス株式会社)

中野区の高齢者居宅介護支援事業の経過・課題と今後の対応

高齢者の生活保護世帯を対象に、介護サービスを含め、各種福祉サービスを利用しながら、安定した居宅生活が送れるよう、支援を行う事業。厚生労働省局長通知に基づく「自立支援プログラム」と位置付けている。

中野区では、リーマンショックの影響による生活保護受給者の急増に対応するため、生活保護担当ケースワーカー増による体制強化が必要となった。しかし、ケースワーカーの増員が困難であったことから、平成22年度から高齢者居宅介護支援事業を委託するなど、生活保護世帯への支援体制の維持を図ってきたところである。

▶当事業の対象高齢者世帯の推移

▷平成22年度	600世帯	▷平成23年度	1,200世帯
▷平成24年度～	1,350世帯	▷平成26年度～	1,650世帯

※65歳以上のみで構成される世帯。世帯数は上限

【問合せ】 健康福祉部 生活援護課長 中村

電話 03-3228-5635

【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村

電話 03-3228-8928

経過・課題、今後の対応

▼経過

平成22年度の事業開始時より、都の補助事業として、「65歳以上の高齢者世帯を対象に、介護サービスも含め各種の福祉サービスを適正に利用しながら、安定した居宅生活を送れるよう、支援を行っている」ものとして、厚生労働省局長通知に基づく「自立支援プログラム」として事業を実施してきた。

▼課題

一方、「自立支援プログラム」は、区職員による定期訪問ほかケースワークが実施されたうえで、上乘せサービスとして行われるべきものであるが、本事業の対象世帯については、区職員による定期訪問ほかケースワークが実施できる体制が取れていない。

▼今後の対応

▶中野区では、本事業は「自立支援プログラム」であり、生活保護問題対策全国会議が主張するような違法性はないと考えているが、一方、上乘せサービスに対する基礎部分の区職員によるケースワーク体制がとれていないことについては、今後、改善していく。

▶具体的には、10年間で約20名を増員して体制を整備する考えである。特に高齢者保護係業務については、早急に改善に取り組む考えである。

中野区基本構想で描く10年後に目指すまちの姿
「安全・安心で住み続けたい持続可能なまち」の実現に向けて
「災害に強く回復力のあるまちづくりを進めます」に関する取組

2021年9月2日
区長定例記者会見資料

災害時における協定の締結

災害時において区内における災害応急対策等を円滑に実施するため、様々な団体と協定を締結し、協力体制を確立する。

▼災害時におけるバス利用等に関する協定

▶協定締結先

関東バス株式会社(中野区東中野五丁目23番14号)

▶主な協定内容

- ・被災者及び救援者等の輸送(遠隔地輸送避難を含む)
- ・災害応急対策活動に必要な人員及び物資等の輸送
- ・臨時的な避難施設等としての活用

▶協定締結日

2021年9月7日(オンライン形式で協定を締結)



【問合せ】 総務部 防災危機管理課長 田邊
電話 03-3228-7886
【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村
電話 03-3228-8928

今後締結する協定

(1) 災害時における高齢者等を対象とした避難所施設利用に関する協定

- ▶協定締結先: 株式会社ニチイケアパレス(千代田区神田駿河台二丁目5番12号NMF駿河台ビル6階)
- ▶主な協定内容: 高齢者等を対象とした二次避難所としての施設利用
- ▶対象施設
 - ・介護付有料老人ホームニチイホーム鷺ノ宮(中野区白鷺一丁目1番18号)
 - ・介護付有料老人ホームニチイホーム江古田の杜(中野区江古田三丁目14番4号)
 - ・介護付有料老人ホームニチイホーム野方(中野区野方五丁目11番10号)
 - ・介護付有料老人ホームニチイホーム中野南台(中野区南台三丁目26番24号)

(2) 災害時における障害者等を対象とした避難所施設利用に関する協定

- ▶協定締結先: 社会福祉法人正夢の会(東京都稲城市坂浜1951番地の5)
- ▶主な協定内容: 障害児(者)等を対象とした二次避難所としての施設利用
- ▶対象施設: 中野区療育センターゆめなりあ(中野区弥生町五丁目5番2号)

(3) 災害時における高齢者等を対象とした避難所施設利用に関する協定

- ▶協定締結先: 社会福祉法人東京武尊会(青梅市成木一丁目634番地7)
- ▶主な協定内容: 高齢者等を対象とした二次避難所としての施設利用
- ▶対象施設: 東京令和館中野(中野区江古田四丁目43番5号)

(4) 災害時における停電復旧及び啓開作業の相互協力に関する協定

- ▶協定締結先: 東京電力パワーグリッド株式会社荻窪支社(練馬区中村北一丁目12番7号)
- ▶主な協定内容: 電力の復旧に支障となる障害物等の除去又は応急措置の実施

(5) 災害時における相互支援に関する協定【再協定】

- ▶協定締結先: 社会福祉法人中野区社会福祉協議会(中野区中野五丁目68番7号)
- ▶主な再協定内容: 災害ボランティアセンターで行う救助とボランティア活動に関する経費負担の追加
 - ・人件費(社会福祉協議会職員等の時間外勤務手当(休日勤務、宿日直を含む))
 - ・旅費(災害ボランティアセンターに派遣する職員に係る旅費)

成年年齢引き下げ後の「成人を祝う式典」の実施

民法改正により、2022年4月から成年年齢が18歳へ引き下げられる。これに伴い中野区は、成年年齢引き下げ後の対象年齢について、区内高等学校に在学中の生徒及び区ホームページで、アンケートを実施した。その結果を踏まえ、中野区では2023年以降の対象年齢を20歳として「成人を祝う式典」を開催する。

今後の予定

- ▶2022年4月 改正民法施行による成年年齢の引き下げ
- ▶2023年1月 「(仮称)二十歳(はたち)のつどい」実施

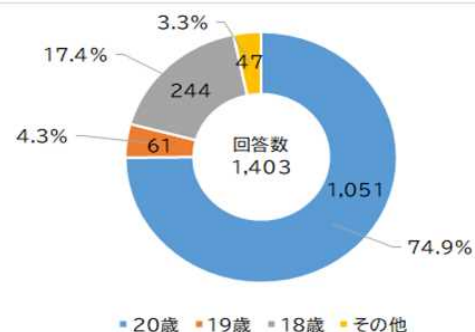
【問合せ】 子ども教育部 育成活動推進課長 細野
電話番号 03-3228-5795
【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村
電話番号 03-3228-8928

アンケート結果(概要)

(1) 高校生に対するアンケート

- ▶実施期間: 2021年6月29日(火)から7月9日(金)まで
- ▶アンケート対象: 区内高等学校3校に在学中の生徒のうち、高校2年生・3年生
- ▶回答数: 1,403件
- ▶回答結果(成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢)

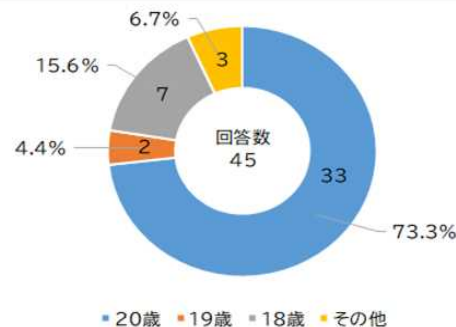
選択肢	回答数	構成比
20歳	1,051	74.9%
19歳	61	4.3%
18歳	244	17.4%
その他	47	3.3%
合計	1,403	100.0%



(2) ホームページにおけるアンケート

- ▶実施期間: 2021年5月20日(木)から6月19日(土)まで
- ▶回答数: 45件
- ▶回答結果(成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢)

選択肢	回答数	構成比
20歳	33	73.3%
19歳	2	4.4%
18歳	7	15.6%
その他	3	6.7%
合計	45	100.0%



(参考)2021年中野区成人のつどい

- ▶開催日:2021年3月27日(土曜日)
- ▶開催場所:中野サンプラザホール(中野4-1-1)
- ▶参加者:新成人896名
- ▶新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、感染症対策を十分に講じた上で開催。式典の時間等を短縮し、2部制で開催



成年年齢引き下げ後の「成人を祝う式典」の実施

民法改正により、2022年4月から成年年齢が18歳へ引き下げられる。これに伴い中野区は、成年年齢引き下げ後の対象年齢について、区内高等学校に在学中の生徒及び区ホームページで、アンケートを実施した。その結果を踏まえ、中野区では2023年以降の対象年齢を20歳として「成人を祝う式典」を開催する。

今後の予定

- ▶2022年4月 改正民法施行による成年年齢の引き下げ
- ▶2023年1月 「(仮称)二十歳(はたち)のつどい」実施

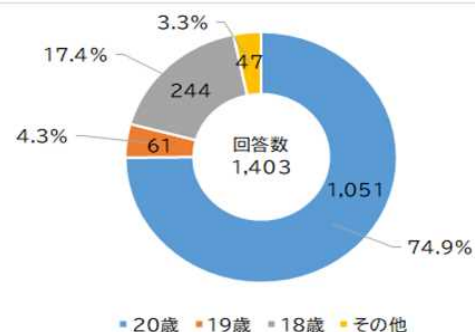
【問合せ】 子ども教育部 育成活動推進課長 細野
電話番号 03-3228-5795
【発信者】 企画部 広聴・広報課長 高村
電話番号 03-3228-8928

アンケート結果(概要)

(1) 高校生に対するアンケート

- ▶実施期間: 2021年6月29日(火)から7月9日(金)まで
- ▶アンケート対象: 区内高等学校3校に在学中の生徒のうち、高校2年生・3年生
- ▶回答数: 1,403件
- ▶回答結果(成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢)

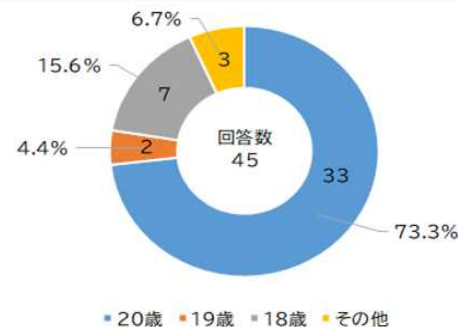
選択肢	回答数	構成比
20歳	1,051	74.9%
19歳	61	4.3%
18歳	244	17.4%
その他	47	3.3%
合計	1,403	100.0%



(2) ホームページにおけるアンケート

- ▶実施期間: 2021年5月20日(木)から6月19日(土)まで
- ▶回答数: 45件
- ▶回答結果(成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢)

選択肢	回答数	構成比
20歳	33	73.3%
19歳	2	4.4%
18歳	7	15.6%
その他	3	6.7%
合計	45	100.0%



(参考)2021年中野区成人のつどい

- ▶開催日:2021年3月27日(土曜日)
- ▶開催場所:中野サンプラザホール(中野4-1-1)
- ▶参加者:新成人896名
- ▶新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、感染症対策を十分に講じた上で開催。式典の時間等を短縮し、2部制で開催



RUN 伴+なかの 2021 今年、ライブ配信でもつながる

認知症 と伴に。



「認知症の理解と応援をしよう!」

中野区内のオレンジカフェ(認知症カフェ)

12か所でタスキをつなぎゴールの中野区

役所をめざします。

2021年9月18日(土)



協賛企業】ユースタイルラボラトリー株式会社 社会福祉法人武蔵野療園 NPO法人ピクニックケア
マザーズ中野 介護ステーションぽけっと なごみ訪問看護 なごみ薬局
東中野キングス・ガーデン 小淀ホーム

後援】中野区・中野区歯科医師会・中野区薬剤師会・中野区社会福祉協議会・中野区介護サービス事業所連
絡会・中野区観光協会・J:COM 中野・中野経済新聞・帝京平成大学

連絡先】中野区オレンジカフェ連絡会 RUN 伴実行委員会 03-6657-9325 (NPO法人ピクニックケア宮原)

オレンジカフェ
心温



オレンジカフェ
さぎのみや



みかん
ライブラリー



オレンジカフェ
なごみ



えこも亭



気まぐれカフェ
ゆうあい



オレンジカフェ
ラナイ



オレンジカフェ
アロハ



オレンジカフェ
とんぼ



小淀ホームスマ
イルcafé



オレンジカフェ
土屋



オレンジカフェ
モモガルテン



オレンジカフェ
ぽけっと



中野区役所

今年は、ライブ配信が盛ん!!



Twitter



Instagram



YouTubeLive

家族

地域

with
認知症



宮原（2019）は、中野区のオレンジカフェの実態調査を行い、オレンジカフェの店長にインタビュー調査を行った。左の図は、その時の語彙を図解したものである。認知、家族、地域という語彙が多く表されている。

参考文献；宮原和道（2019）A区におけるオレンジカフェの実態 国医療福祉大学大学院

中野区 認知症講演会

若年性認知症の母と生きる

～大切な人が認知症になったら、
あなたはどうする？～

日時

令和3年9月22日(水)
10時～12時

開催形式

オンライン(Zoom開催)

対象者

中野区在住・在勤者

申込期間

8月12日(木)
～9月10日(金)

申し込み方法

メール・FAX

連絡先

中野区役所 地域包括ケア推進課
03-3228-5785



講師 岩佐まり氏(フリーアナウンサー)

大阪府出身のフリーアナウンサー。これまでにケーブルテレビやネットチャンネルの司会を務める。2009年に開始した、自身の介護の日々を綴るブログ「若年性アルツハイマーの母と生きる」は、同じ介護で苦しむ方々の間で共感を呼び、月間総アクセス数300万PVを超える人気ブログとなる。2015年「若年性アルツハイマーの母と生きる」(KADOKAWA)を出版し、数々のテレビ番組で特集される。

55歳で物忘れが始まった母親が、認知症と診断され、戸惑いながらも認知症介護に向き合う娘。「たとえボケても母は母、大好きな母」という思いを胸に、認知症の初期症状から重度化までの長い闘病生活を涙あり笑いありのトークでお届けいたします。

Zoom講演会参加申し込み方法

①氏名（ふりがな）②電話番号③メールアドレスを
地域支えあい推進部地域包括ケア推進課宛に送ってください。

FAX：03-3228-8716

メール：ninchisyou@city.tokyo-nakano.lg.jp

手話通訳が必要な方はご相談ください。

氏名(ふりがな)	
電話番号	
メールアドレス	
手話通訳	必要・不要

〈事前に〉

- ①申し込みをします。
- ②中野区から、頂いたメールアドレスに当日の注意事項についてメールをお送りいたします。
- ③同意を確認する内容の返信メールをお送りください。
- ④講演会2, 3日前までに中野区からZoomのミーティングIDとパスワードをお送りいたします。

〈当日〉

事前にお送りしたURLをクリックしZoomミーティングIDとパスワードを入力し入室してください。

※当日、質疑応答があります。質問をご希望の方は、相互交流できる環境での受講をお願いします。

〈注意事項〉

・本講演会はビデオ会議ツール「Zoom」を利用して開催いたします。申し込み予定の方はZoomを使用できる環境であることを事前にご確認ください。なお、端末（PC、スマートフォン、タブレット）、インターネット環境は参加者でご準備ください。通信料は参加者負担となります。

・講演会中、講演会内容の動画・静止画・音声での記録を禁止します。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権及び肖像権侵害で対処させていただきますのであらかじめご了承ください。

注意事項に同意の上お申し込みください。



認知症サポーター養成講座

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気によるものです。

他人事ではなく自分事として考えてみませんか？

まずは、認知症に対して正しい知識や理解をすることが大切です。そして認知症の人への適切な対応方法を知り、認知症になっても自分らしく生きられるまち中野をみなさんでつくっていきましょう。

講座では認知症みんなで考える中野ネットワーク（MIKAN）による事例の演劇もあります。



▲MIKAN による演劇の様子

* 開催日時・場所 *

2021年9月24日（金）午後2時～3時半

中野区産業振興センター 大会議室
（中野区中野 2-13-14）



認知症サポーターとは

何か特別なことをする人ではありません。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、

認知症の人や家族に対し温かい目で見守る応援者です。

講座修了者には認知症サポーターの証である

「オレンジカード」をお渡しします。



お申し込み

中野区

地域支えあい推進部 地域包括ケア推進課

在宅療養推進係（区役所6階4番窓口）

■電話番号 03-3228-5785

■ファックス 03-3228-8716

■メール ninchisyou@city.tokyo-nakano.lg.jp